

プロジェクトマネジメント学会2024年度春季研究発表大会プログラム第1日 (3月7日) 於: 東洋大学 白山キャンパス (東京都文京区)

時間	第1会場 6201教室(6号館2階)	第2会場 6202教室(6号館2階)	第3会場 6203教室(6号館2階)	第4会場 6204教室(6号館2階)	第5会場 6209教室(6号館2階)	第6会場 6212教室(6号館2階)	第7会場 6213教室(6号館2階)	第8会場 6219教室(6号館2階)
9:00-	受付							
9:50-10:00	【オープニングセレモニー】会場: 6210教室 (6号館2階) 東洋大学 経営学部経営学科長 野中 誠 プロジェクトマネジメント学会会長 関 哲朗 (文教大学)							
10:00-11:00	【キーノート1】会場: 6210教室 (6号館2階) Society5.0時代のシステムデザインの特徴 ~プロジェクトマネジメントで考慮すべきこと~ 白坂 成功 (慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授)							
11:00-11:30	休憩							
	新谷 幸弘(千葉工業大学)	谷本 茂明(千葉工業大学)	下田 篤(千葉工業大学)	尾崎 厚介(MIデジタルサービス)	木野 泰伸(筑波大学)	大石 達哉(富士通ラーニングメディア)	小笠原 秀人(千葉工業大学)	-
11:30-12:30	1101 ラビッドチームビルディングのための自己表現 森本千佳子(東京理科大学)	1201 仮想空間(メタバース)プロジェクトの企画・開発・運営に関する一考察 吉田憲正(オフィスYOSHIDA)	1301 金融機関の中長期アジャイル実案件に基づく最適な進捗管理方法の検証 山中洋市(NTTデータ)	【研究委員会セッション】 1401 ITプロジェクトにおけるシェアード・リーダーシップの一考察 三宅由美子(第一工科大学)	1501 大型プロジェクトの保守フェーズ運営に関する考察 高山快(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1601 ストーリーポイントを用いた品質評価手法の適用事例 綾野未来(日立製作所)	1701 AWSクラウドモダナイゼーションに関する事例研究 鹿島史貴(日本アイ・ビー・エム)	
	1102 大規模言語モデルを活用した障害分析の提案 久田大地(日本電気)	1202 データサイエンティストから見たPM認定・PM任命制度の効果 針生 咲(日立製作所)	1302 設計局面におけるアジャイル・ウォーターフォールハイブリッドアプローチ 石原寛紀(日本アイ・ビー・エム)	1402 チームで働く人のモチベーションとキャリア自律、職場環境の関連 三好きよみ(東京都立産業技術大学院大学)	1502 相互評価と活動レベルを組み合わせたグループディスカッション改善方法の提案 齋藤翔馬(千葉工業大学)	1602 世代交代のための引継ぎを意識したプロジェクト実施の考慮点 中野真那(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1702 国際ITサービス企業アジア拠点間の知識創造・共有に関する考察 遠藤洋之(北陸先端科学技術大学院大学)	
	1103 人に焦点を当てたプロジェクト計画の勘所の考察 平岡卓哉(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1203 PPPMによるアスリート養成プロジェクトの理解 中原あい(文教大学)	1303 ウォーターフォール開発での短期間リリース実現に向けたアジャイル開発の部分適用と導入施策 小島洋一(富士通)	1403 つながりで築くレジリエンスとウェルビーイング - プロジェクト現場から見た働く幸せ - 野尻一紀(キンドリルジャパン・テクノロジーサービス)	1503 プロジェクト運用保守における改善活動 長久幸雄(日本アイ・ビー・エム)	1603 パッケージSIにおける開発プロセス自動化による工数低減と品質改善の取り組み 藤原育実(日本電気)	1703 多文化共生社会に向けての自治体の取り組みに関する比較考察 古川美幸(神戸女子大学)	
12:30-13:45	休憩 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 2024年度定時社員総会 <6211教室>							
	三好 きよみ(産業技術大学院大学)	中島 雄作(NTTデータ先端技術)	中野 真那(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	高山 公章(NECソリューションイノベータ)	齋藤 祥(富士通ラーニングメディア)	-	野元 拓也(日立ソリューションズ西日本)	-
13:45-15:05	1104 新規事業創成時におけるサービス定義の勘所 市川慶(日立製作所)	1204 AI活用した新規事業のシステム開発プロジェクトにおいて成果を上げる工夫について 義経真一(日本電気)	1304 DXサービス品質の管理・評価に関する一考察 町田欣史(NTTデータグループ)	1404 品質保証ストーリーを適用したシステム開発の一事例 八巻義正(NTTデータ先端技術)	1504 リモートワーク環境におけるコミュニケーション計画とITツール活用についての考察 苑本進(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	IPMA Young Crew Japan Session テーマ: IPMAの知見から始める若手PMの成長に向けた「視座」の獲得 参加対象: 35才以下の春季研究発表大会参加者 ゲスト: 尾崎 厚介 氏 (MIデジタルサービス株式会社 ICB認証試験Level A資格保有者) 内容: IPMA資格認証取得者をお招きして、業務や認定試験などの経験を通してIPMA ICDで示すコンピテンス領域のうち「視座」にフォーカスし、プロジェクトを成功に導く上でのアイデアをご自身の経験に基づいてお話しいただきます。後半のグループディスカッションでは、講演を踏まえて若手PMやPMを目指す参加者同士が現場での課題および経験の共有とプロジェクトマネージャに必要な「視座」要素(コンピテンス)を議論します。	1704 業務効率化によるアプリケーション保守コストの戦略投資案件への効果測定事例紹介 秋田朋寛(日本アイ・ビー・エム)	
	1105 ITプロジェクトリーダー育成プログラムの計画と実践 櫻澤智志(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1205 DX推進におけるマネージャの役割とソリューション検討フレームワークの有効性 広瀬 哲(日立製作所)	1305 海外現法との関係性をスクラムを活用することで完成委託から協働パートナーに変革した事例 齋藤誠(NECソリューションイノベータ)	1405 Digital Labor による IT 運用の自動化 藤井亮太(富士通)	1505 プロジェクト成功のためのコミュニケーション改善策 北昌浩(日本電気通信システム)		1705 契約事務におけるプロセス改善活動の一事例 加藤迪子(NTTデータ先端技術)	
	1106 PMメンタリングの育成効果に対する一考察 渡辺由美子(NTTデータユニバーシティ)	1206 基幹システムにおける業務継続性最優先の再構築マネジメント手法 矢野雅也(富士通)	1306 スクラムイベントを取り入れた改善活動事例紹介 田島千冬(キンドリルジャパン)	1406 熟練PMOの意図を学習したAIによるリスクプロジェクト判定の自動化 高田淳司(日本電気)	1506 テレワークを前提としたプロジェクト運営におけるコミュニケーションマネジメント 大森伸吾(日立製作所)		1706 要件定義におけるスコープギャップ解消のためのコミュニケーション手法の実践と考察 岡野孝典(日立製作所)	
	1107 多様な働き方社会における仲間意識醸成への取り組み事例 西山美恵子(クレスコ)	1207 バグ報告チェックの機械学習モデルによる代替 田崎宏太(NTTデータグループ)	1307 プッシュ型ナレッジ展開による技術リスク回避方法の試行評価 吉田和晃(日立製作所)	1407 特許・特許訴訟におけるコスト・リスク評価と損益分岐点予測による紛争リスクと訴訟費用の最小化プロセスの確立 三宅啓太(富士通)	1507 人間の行動プロセスに着目した行動変容意識付けの工夫とPM教育への適用 角正樹(NTTデータユニバーシティ)		1707 自動車業界におけるサイバーセキュリティを考慮したプロジェクトマネジメント 岡田健五(日本シノプシス)	
15:05-15:30	休憩							
15:30-17:15	<p>春季大会での講演を伴わない表彰者・団体の皆様</p> <p>名誉会員(フェロー) 岩本 敏男 様, 中島 純三 様, 富士 隆 様 プロジェクトマネジメント功労賞 木村 利昭 様 同 FPT ジャパンホールディングス 殿</p> <p>PM 実施賞エクセレントパートナーシップ賞 取得側組織名称: 朝日生命保険 殿, インフォテック朝日 殿 供給側組織名称: クレスコ 殿 同 取得側組織名称: KDDI 殿 供給側組織名称: 富士通 殿 PM実施賞審査委員会特別賞 日立システムズ 殿 同 三井情報 殿</p> <p>【プロジェクトマネジメント学会各賞の受賞者記念講演】会場: 6210教室 (6号館2階)</p> <p>表彰講演(1) PM実施賞本賞 「生成AI時代における情報システム開発とPM - 生成AI台頭時代に求められる新常識 -」 SOMPOシステムズ株式会社 浦川伸一 表彰講演(2) 学会賞 「プロジェクトマネジメント変革の一考察」 株式会社NTTデータMHIシステムズ 竹内俊一 表彰講演(3) 学会賞 「私のPM」 株式会社ジュントス 大田黒俊一</p>							
17:15-17:30	休憩/ネットワーキングへ移動							
17:30-19:00	ネットワーキング 会場: 食堂 (8号館地下1F)							

プロジェクトマネジメント学会2024年度春季研究発表大会プログラム第2日 (3月8日) 於: 東洋大学 白山キャンパス (東京都文京区)

時間	第1会場 6201教室(6号館2階)	第2会場 6202教室(6号館2階)	第3会場 6203教室(6号館2階)	第4会場 6204教室(6号館2階)	第5会場 6209教室(6号館2階)	第6会場 6212教室(6号館2階)	第7会場 6213教室(6号館2階)	第8会場 6219教室(6号館2階)
9:15-	受付							
10:00-11:00	【キーノート2】会場: 6210教室 (6号館2階) 次世代電力ネットワークに向けた日立の取り組み 奈加 健次 (株式会社日立製作所 社会ビジネスユニット 社会システム事業部 エネルギーソリューション本部 担当本部長)							
11:00-11:20	休憩							
	寺前 環 (NTTデータMHIシステムズ)	石原 寛紀 (日本アイ・ピー・エム)	岡本 一真 (富士通)	堀 賢志 (日本電気)	田中 芳彦 (日立アカデミー)	渡辺 由美子 (NTTデータユニバーシティ)	櫻澤 智志 (日本アイ・ピー・エム デジタルサービス)	-
11:20-12:20	2108 超上流工程に求められるPM像の一考察 佐々木真弥 (日立製作所)	2208 ノンプログラミングによるデータ移行プロジェクト事例 今岡収 (NECソリューションイノベータ)	2308 製造工程でのソースコード静的解析ツール導入の効果 竹本敦子 (NTTデータビジネスシステムズ)	2408 ネットワーク製品保守における問い合わせ対応の顧客満足度向上活動 田中梨夏歩 (NTTデータ先端技術)	2508 事例から考察したSOCを成功させるための管理方法 天羽宏嘉 (日本電気)	2608 要件定義における要件確定度表を用いた精度評価 坂本調 (日立製作所)	2708 プロジェクトの類似情報の活用に関する研究 大野晃太郎 (I&Jデジタルイノベーション)	
	2109 事業計画と連動した高度IT (プロジェクトマネージャ) 人材育成の実践 赤塚宏之 (日本電気)	2209 Webアプリケーション開発に向けたローコード/ノーコード開発の適用における考察 慶寺千佳 (日立製作所)	2309 ベンダー企業の立場で実施したシステム仕様のブラックボックス化対策 松崎祥子 (日本電気)	2409 アジャイル開発におけるお客様満足と生産性向上への施策 高本雄太 (富士通)	2509 顧客向け自社運用基盤のサイバーセキュリティ対策強化に向けたInternal SOC立ち上げと適用推進 河田知里 (日立システムズ)	2609 技術研究開発部門における継続的かつ効率的な研究テーマの選定・検証・展開のサイクルを実現するためのアプローチ 大沢和弘 (NECネクサソリューションズ)	2709 2段階でのプロジェクト振り返りの実践 谷元久美子 (NECソリューションイノベータ)	
	2110 メインフレームOS開発における品質向上施策 堀田明秀 (NECソリューションイノベータ)	2210 「作らない開発」の品質評価指標 福本剛 (NTTデータグループ)	2310 大規模プロジェクトにおける周辺システムを対象としたスコープマネジメント 白浜真一 (日立製作所)	2410 データ分析基盤におけるデータセット開発に関する考察 高井雄司 (NTTデータビジネスシステムズ)	2510 セキュリティ製品の開発環境を対象とした運用工数375時間の削減 松本萌里 (NTTデータ先端技術)	2610 データドリブンのリアルタイムなプロセス品質リスク予兆検知 羽根本宏拓 (富士通ディフェンス&ナショナルセキュリティ)	2710 プロジェクトにおけるゼネラリストの重要性とSECIモデルの適用 岸下孝志 (日立製作所)	
12:20-13:20	休憩							
13:20-14:20	【キーノート3】会場: 6210教室 (6号館2階) エンタープライズ向けアプリケーション開発の高度化への取り組み 八木 勝 (富士通株式会社 執行役員 / EVP グローバルカスタマーサクセス)							
14:20-15:00	休憩							
	大石 達哉 (富士通ラーニングメディア)	佐々木 得人 (日本電気)	中野 和哉 (日立製作所)	楠森 賢佑 (NTTデータグループ)	佐藤 雅子 (日本アイ・ピー・エム デジタルサービス)	阿部 容子 (富士通)	三角 英治 (NTTデータグループ)	高本 雄太 (富士通)
15:00-16:20	2111 PMコンピテンシー評価の組織への適用 石井祐雄 (日立製作所)	2211 自治体向けシステム開発プロジェクトにおける未抽出リスクの分析 川村昌司 (日本電気)	2311 DB移行作業における属人化の解消活動 川村圭祐 (NTTデータ先端技術)	2411 ソリューション検討を取り入れた仮説検証型アジャイル研修 寺前環 (NTTデータMHIシステムズ)	2511 複数案件が輻輳するプロジェクトの問題点と対応方法の考察 黒田克徳 (日立ソリューションズ・クリエイト)	2611 マルチベンダによるマイクロサービスアーキテクチャでのコンシューマ向けスマホアプリ開発プロジェクトにおけるプロジェクトマネジメント 小栗達也 (日本電気)	2711 ミッションクリティカル案件における品質保証活動 山口由貴 (NTTデータ先端技術)	2811 新価値創造フロント力醸成への取り組み 伊藤晋 (日立社会情報サービス)
	2112 DXビジネスのための効果的な人材育成 東声谷祥子 (富士通)	2212 テレワークにおけるコミュニケーションマネジメント施策 吉田祐人 (日立製作所)	2312 PM業務の効率化 竹嶋就一 (日本アイ・ピー・エム デジタルサービス)	2412 顧客側体制が弱い大規模プロジェクトにおける各種施策 和田良 (日立製作所)	2512 パッケージビジネス拡大のための複数プロジェクトマネジメント 内田裕子 (日立製作所)	2612 保守運用作業におけるヒヤリハットの防止活動 清水友恵 (NTTデータ先端技術)	2712 大規模モダナイゼーションを成功へ導くテスト効率化手法とシステムヘルスチェック基盤の確立 松田力仁 (富士通)	2812 システム開発プロジェクトにおける上流工程でのレビュー品質評価の事例紹介 坪田祐二 (NECソリューションイノベータ)
	2113 SAP ECC 6.0 からSAP S/4HANA へのアップグレードプロジェクト成功の鍵 市原信博 (日本電気)	2213 多拠点広域ネットワーク構築に係るQCDコントロールに対する考察 伊藤礼人 (NECネクサソリューションズ)	2313 顧客要求事項の効率的な纏め方 森智明 (日立製作所)	2413 アナロジー思考を活用したプロジェクトマネジメント 山下統 (日本電気)	2513 DevOpsを実現するための効果的な組織文化の形成について 川原拓馬 (日立社会情報サービス)	2613 端末刷新プロジェクトにおけるマネジメントの実践と成功のための取り組み 齋藤憲一 (SOMPO システムズ)	2713 モダナイゼーション推進におけるユーザ協働への取り組み 嶋田康平 (富士通)	2813 組織アジリティ向上の取り組みと成熟度測定手法の開発 山崎真湖 (慶應義塾大学)
	2114 ERPパッケージ導入におけるスコープコントロール 山本雄一郎 (NECソリューションイノベータ)	2214 課題解決型学習の実践報告と実践アプローチに関する考察 貝増匡俊 (神戸女子大学)	2314 アプリケーション刷新プロジェクトにおけるプロジェクトマネジメントの事例紹介 篠宮佑太 (日本電気)		2514 プログラムマネジメントとITIL4におけるサービスマネジメントの類似性と相違性、および補完的進化への提言 武山祐 (NTTデータグループ)			2814 プロジェクトチームの行動と状態に関する実証分析～自律性に着目して～ 八木翔太郎 (東京大学大学院)